

## 2020 年度 授業計画(シラバス)

学 科	言語聴覚士学科		科 目 区 分	専門基礎分野	授業の方法	講義
科 目 名	小児科学		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	15 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	二年次		学期及び曜時限	後期 火曜2限 他	教室名	405教室
担 当 教 員	呉 博子	実務経験と その関連資格	小児科(脳神経小児科)医として診療に従事(うち10年はリハビリテーション 病院に勤務)。その後、小児科クリニックにて勤務。			
《授業科目における学習内容》						
成長・発達時期に起因する疾患の原因、診断、治療について学び、専門分野の基礎とする。						
《成績評価の方法と基準》						
筆記試験(100点)で評価する。						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
【教科書】 標準理学療法学・作業療法学 専門基礎分野 小児科学						
《授業外における学習方法》						
配布資料記載事項に関連する参考テキストの精読、授業内容のふりかえり						
《履修に当たっての留意点》						
授業中にも問題提示を行い、解答を求めます。事前配布資料を毎回持参すること。						
授業の 方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	小児の発達・成長について理解し、説明することができる。	教科書	配布資料の通読とまとめ、授業内容のまとめ、授業終了時に示す課題を実施、参考テキストの精読	
		各コマにおける授業予定	小児の発達・成長 小児保健			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	小児疾患の診断法、遺伝疾患と先天異常について理解し、説明することができる。	教科書	配布資料の通読とまとめ、授業内容のまとめ、授業終了時に示す課題を実施、参考テキストの精読	
		各コマにおける授業予定	小児疾患の診断法 遺伝疾患と先天異常			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	新生児疾患、神経・骨・筋肉疾患について理解し、説明することができる。	教科書	配布資料の通読とまとめ、授業内容のまとめ、授業終了時に示す課題を実施、参考テキストの精読	
		各コマにおける授業予定	新生児疾患 神経・骨・筋肉疾患			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	循環器疾患、呼吸器疾患について理解し、説明することができる。	教科書	配布資料の通読とまとめ、授業内容のまとめ、授業終了時に示す課題を実施、参考テキストの精読	
		各コマにおける授業予定	循環器疾患 呼吸器疾患			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	感染症、消化器疾患について理解し、説明することができる。	教科書	配布資料の通読とまとめ、授業内容のまとめ、授業終了時に示す課題を実施、参考テキストの精読	
		各コマにおける授業予定	感染症 消化器疾患			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	内分泌・代謝疾患、免疫・アレルギー疾患・膠原病について理解し、説明することができる。	教科書	配布資料の通読とまとめ、授業内容のまとめ、授業終了時に示す課題を実施、参考テキストの精読
		各コマにおける授業予定	内分泌・代謝疾患 免疫・アレルギー疾患・膠原病		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	腎・泌尿器・生殖器疾患、血液疾患・悪性腫瘍について理解し、説明することができる。	教科書	配布資料の通読とまとめ、授業内容のまとめ、授業終了時に示す課題を実施、参考テキストの精読
		各コマにおける授業予定	腎・泌尿器・生殖器疾患 血液疾患・悪性腫瘍		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	心身症・神経症、眼科・耳鼻科系疾患について理解し、説明することができる。	教科書	配布資料の通読とまとめ、授業内容のまとめ、授業終了時に示す課題を実施、参考テキストの精読
		各コマにおける授業予定	心身症・神経症 眼科・耳鼻科系疾患		